

令和3年（2021年）度 男子ジュニアナショナル（U-15）トライアウト 要項

男子ジュニア強化部

- 1 期 日 令和3年10月1日(金)～10月3日(日)
- 2 会 場 上越市立上越体操場 ジムリーナ（新潟県上越市大潟区九戸浜 338）
- 3 参加資格 ※別紙1：ジュニアナショナル選手（U-15）の選考、トライアウト参加資格参照
- 4 費 用 参加料 ¥5,000（※旅費・宿泊費は自己負担。）  
※前年度ジュニアナショナル強化選手・強化コーチの旅費・宿泊費は日本体操協会負担。
- 5 実施方法 競技会方式で自由演技を実施する。  
(適用規則) FIGジュニアルールにトライアウト特別規則を設定する。特別規則に記載されている以外の規則、条項は2017年度版採点規則および最新の体操競技情報を適用する。
- 6 使用器具 セノー器具を使用。跳馬と鉄棒はピットに設置した器具を使用する。

7 トライアウト特別規則

A 技数と器具の寸度

カテゴリー	技数や難度	器具の高さ
小学生	全国ブロック選抜U-12大会 2018年度版採点規則を採用 ※難度についてのみ変更 (D以上：0.4 組み合わせ加点あり)	【跳馬】小学生 120cm 【平行棒】187cm 【その他の器具】一般ルールと同じ
中学生	2017年度版中学校男子適用規則を採用	【跳馬】中1・中2：125cm 中3：135cm 【その他の器具】一般ルールと同じ

※上記の採点規則を採用します。ルールについては、各自ホームページ等で確認してください。

B 得点の算出方法

採点者	スコア	評価について
日本体操協会 審判部		ルール通り得点を算出する。
日本体操協会 男子強化部	演技構成 5点 +加点 0.1～1.0	発展性のある構成など、優れた演技構成に対して評価する。
	演技実施 5点 +加点 0.1～1.0	基本技術の正確さ、技の捌き方、スピード・雄大性・ 柔軟性・美しさ、力強い実施等を評価する。

【別紙1】

ジュニアナショナル選手 (U-15) の選考

トライアウトによる選考 【13名程度】  中学生 【各学年2名以上】 小学生 【2名以上】 強化部推薦【若干名】	トライアウト参加資格【32名程度】 【中学3年：定員8名まで】 ①R2年度ジュニアナショナル 【4名】 ②中学3年：ジュニア2部 【上位2名】 ③中学3年：強化部推薦 【2名】
	【中学2年：定員8名まで】 ①R2年度ジュニアナショナル 【3名】 ②中学2年：ジュニア2部 【上位1名】 ③中学2年：ジュニアAクラス 【上位1名】 ④中学2年：強化部推薦 【3名】
	【中学1年：定員8名まで】 ①R2年度ジュニアナショナル 【3名】 ②中学1年：ジュニアAクラス 【上位3名】 ③中学1年：強化部推薦 【2名】
	【小学生：定員8名まで】 ①R2年度ジュニアナショナル 【1名】 ②小学6年：ジュニアAクラス 【上位1名】 ③小学6年：ジュニアBクラス 【上位1名】 ④小学6年：強化部推薦 【2名】 ⑤小学5年以下：ジュニアBクラス 【上位2名】 ⑥小学5年以下：強化部推薦 【1名】
	・全国中学校大会 【1名】 ※上位選手が上記学年枠を取得した場合は空位とする。 ・R2 U-12大会 【R2小5以下最上位】 ※対象選手が小学6年②③枠を取得した場合は空位とする。 ・強化部推薦 ※東西ジュニア大会や全国中学校大会など、各種競技会を参照する。

※空位の場合は、強化部推薦に繰り下げて補充する。

強化部推薦の枠については、該当者がいない場合は空位とする。

<補足>

- I 【上位〇〇名】は、上位選手より順次繰り上げを行う。
- II 各選考区分で同点者が出た場合はFIGタイブレークを適用する。
- III 競技会名の省略  
 全日本ジュニア選手権大会および東西決勝大会＝「ジュニア」  
 全国ブロック選抜U-12選手権大会＝「U-12」
- IV **ジュニアナショナル選手を対象に国内強化事業を実施する。**  
**(コロナ感染拡大のため、海外事業は現時点で未定です。)**  
 国内強化事業では、U-12指定育成選手、トライアウト出場選手、全国大会の個人・種目別上位選手、前年度ジュニアナショナル選手を定期的に招聘する。  
 ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、計画した強化事業のほとんどが実施することができなかったため、前年度の強化選手は可能な限り、強化事業に招聘する。  
 (但し、自己負担をお願いする場合があります。)
- V 上記トライアウト参加資格については、予定していた競技会が全て開催された場合とする。  
 新型コロナウイルス感染拡大の影響等で、上記内容について変更する可能性あり。